

科目名		地形測量			
担当教員		細海		実務授業の有無	有
対象学科	環境測量科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	講義	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	前期に基本的な地形測量を学んだが、後期はそれを使って、実測値による計算・作図を行う。また、その座標データを用いて面積計算も行う。				
学習目標 (到達目標)	T Sを用いた細部測量のデータから任意の点の座標値を簡単に求めることができ、面積も計算できるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	T Sで求めた斜距離での細部測量計算①			前期の地形測量では、水平距離データにより計算を行ったが、後期は斜距離データから新点の座標値・標高を求める計算を繰り返す。	
2	T Sで求めた斜距離での細部測量計算②			前期に観測した新潟のエコスタジアムデータを用いて計算を行う。	
3	座標値による面積計算			座標値から土地の面積計算方法を学ぶ。	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
評価テスト	普通段の取組姿勢 (課題提出)	(課)			
70 %	30 %	%	%	前期に続いての授業ですが、繰り返し計算を行うことを通し、しっかりと技術を身に着けましょう。	
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社において測量を含む施工管理実務15年			